

日本共産党

4月9日川崎市議選

幸区の市会は

あなたの一票を

渡辺

学

わたなべ まなぶ

「一人ひとりが大切にされる社会」を実現することが信条です。自治体の役割は、「住民の福祉の増進を図ることを基本」として実施するものとされています。市民によりそうやさしい市政へ。子育て・教育・障がい者・高齢者支援の充実など、市政を前に動かしていきます。幸区内の要望をしっかりと受け止めて、「バス停ベンチ設置」「国道1号線歩道拡幅」などたくさん実現しました。「幸区役所を結ぶ循環バス運行・路線バスの増便」「橋梁下の越水・決壊対策」「西加瀬巨大物流施設設置計画の見直し」「鹿島田駅踏切の早期解消」など機敏に取り組めます。

プロフィール

1952年新潟県生まれ。県立新津工業高校卒業。東芝小向工場、関連企業に35年勤務。川崎市保育園保護者会連絡会代表世話人、南河原中学校PTA会長等歴任。現在市議2期、議会運営委員会委員、健康福祉委員会委員。市議団副団長

政令市トップの財政力を 子育て・福祉・くらし・営業に

公式LINE



渡辺学

検索



HP <http://watanabe-manabu.jp/>

証紙

